

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：2 単位

対象学年組：2年次

使用教科書：（「論理国語」数研出版）

教科 国語 の目標：

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 時 数
			話・	書	読					
前期	A 文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方を理解させる。 【知識及び技能】 ・文章の構成や展開の仕方について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の感性や着眼点、表現の特徴について整理し、主張に説得力を持たせるための論理展開について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・ミロのヴィーナスの「魅力」について、筆者の考えをまとめさせる。 ・筆者の表現の工夫とその効果について考えさせる。 ・「他の対象」について、筆者が抱く感想をまとめさせる。 ・「アイロニー」という言葉について、逆説的な表現の内容を理解させる。  【教材】 「手の変幻」（清岡卓行）			○	【知識及び技能】 ・文章の構成や展開の仕方についての理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の着眼点、表現の特徴について整理することで、主張に説得力を持たせる論理展開について考察を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文の構成や論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。	○	○	○	8
	B 論理的な文章を読み、逆説的な事例について考えさせる。 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・効果的な文章の構成や論理展開の工夫を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「胆力」の言葉の意味を確認させる。 ・「驚かない」ためには「驚く」ことが大切であるという筆者の主張の根拠を読み取らせる。 ・主張を支えるための事例を参考に、異なる事例を考え、発表させる。 ・筆者が高校生に伝えようとしていること、それに対する自分の意見をまとめさせる。  【教材】 「胆力について」（内田樹）			○	【知識及び技能】 ・論理的な文章を読み、文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・異なる立場の読み手を説得することを目的とした、効果的な文章構成や論理展開の工夫について理解を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って、逆説的な事例を考えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	C 現代日本社会における「中間社会」の現状と課題について考えさせる。 【知識及び技能】 ・哲学的な意味を持つ語句について、内容を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・論理的な文章を読み、個人と社会とのつながりについて理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「近景」「遠景」という言葉を確認させた上で、「中景」の存在について考えさせる。 ・「『中間社会』の崩壊／凋落」について、その変遷と理由を確認させる。 ・「中間社会」が存在することのメリット・デメリットについて考えさせ、グループで共有した意見を全体に発表させる。 ・「内的成長」「生きる意味」という言葉を考えさせた上で、個人と社会とのつながりについて話し合わせる。 ・「資本主義社会と本当の『豊かさ』」を読み、自分の考えをまとめさせる。  【教材】 「『内的成長』社会へ」（上田紀行） 「資本主義社会と本当の『豊かさ』」			○	【知識及び技能】 ・学術的な文章を読んだり論証したりするために必要な語句の意味内容を理解することで、語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現代日本における「中間社会」の現状と課題を考察することで、個人と社会とのつながりについて理解を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・個人と社会とのつながりを自分のこととして捉え、「本当の豊かさ」とは何かについて考えようとしている。	○	○	○	8

前期	D 「添削」「推敲」についての筆者の考え、近代芸術の問題点について考えさせる。 【知識及び技能】 ・「添削」と「推敲」の違い、「添削」の役割について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・近代芸術が抱える問題点について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「近代芸術」に関する、筆者の考えについて確認させる。 ・「添削」と「推敲」の違いについて確認させる。 ・「添削」の意義について考えさせる。 ・「表現の普遍化」「古典化」とは具体的にどういうことか、説明させる。 ・添削を受けるときの態度、他人の作品を添削するときの態度について、自分の考えをまとめさせる。  【教材】 「添削の思想」(外山滋比古)						○	○	○	4	
	定期考査								○	○	1	
後期	A 環境問題についての筆者の論理を捉え、持続可能な社会について考えさせる。 【知識及び技能】 ・情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「未来世代への責任」というテーマを理解した上で、環境問題に対する考察を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「経済学者の『悪魔』ぶり」について考えさせる。 ・筆者の論と「京都議定書」の関連について確認させる。 ・「各国家間の利害」と「二つの世界の間の利害」との違いについて考えさせる。 ・「『悪魔』としての役割を果たした」と筆者が述べるのはなぜか説明させる。 ・「地球環境問題」を読み、持続可能な社会に向けてどのように取り組んでいくか、自分の考えを書かせる。  【教材】 「未来世代への責任」(岩井克人) 「地球環境問題」							○	○	○	6
	B 科学に対する筆者の考えを捉え、科学と社会との関わりについて考えさせる。 【知識及び技能】 ・情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・科学における「権威主義」について理解した上で、科学と社会の関わり方について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「技術」「科学」に関する変遷を表にまとめさせる。 ・「近現代の科学・技術」について、科学者がどのような社会的存在であったかを確認させる。 ・科学者が負うこととなった「社会的責任」について考察させる。 ・「国家に奉仕する『道具』としての意味合い」について、筆者がどのように考えているか説明させる。 ・「近代科学の功罪」を読み、具体例を挙げながら、その功罪について話し合わせたうえで、科学のあり方について、自分の意見をまとめさせる。  【教材】 「科学・技術の歴史の中での社会」(村上陽一郎) 「近代科学の功罪」							○	○	○	8
	C メディアと群衆現象との関係を整理した上で、メディアと「群衆」との新たな関係について考えさせる。 【知識及び技能】 ・情報を階層化し整理する方法について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の内容や構成、論理展開を的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「ピクチャーブラネット」と表現された地球の状態について本文に即して説明させる。 ・メディアと群衆の関係についてベルリンの壁の崩壊前後での変化についてまとめさせる。 ・「ポスト情報化社会」の特徴についてまとめさせる。 ・「待機する群衆」の出現によって、芸術や政治の分野で起こっている新たな現象について事例を探し出させる。 ・メディアと「群衆」の新たな関係について考えさせる。  【教材】 「擬似群衆の時代」(港千尋)							○	○	○	8
定期考査									○	○	1	

<p>D 「メディア」と「スポーツ」の関係から「社会」について考えさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章中の比喩表現や強調表現の内容を理解させる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の種類を踏まえ、資料との関係を把握し、内容や構成を捉えさせる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。</li> </ul>	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大衆」と「スポーツ」の関係について整理させる。</li> <li>・「消費者」と「ビジネス」の関係について考えさせる。</li> <li>・「メディア」の存在と影響力の変化について、その変遷とともに説明させる。</li> <li>・「ナショナリズム」について考えさせる。</li> <li>・「社会を可視化している」とはどういうことか考察し、考えを共有させる。</li> </ul> <p>【教材】</p> <p>「消費されるスポーツ」 (多木浩二)</p>			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章中の比喩表現や強調表現の内容を理解した上で、推論の仕方について理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「メディア」と「スポーツ」の関係性を把握した上で、活動の総体としての「社会」を導くという文章展開を的確に捉えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者が論じる「消費されるスポーツ」について、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	8
<p>E 筆者の考えを踏まえ、現代社会の抱える問題について考察を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成や展開の仕方について理解を深め、現代社会の状況を分析させる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文中の表現から筆者の意図を読み取り、現代社会の抱える問題について考えさせる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。</li> </ul>	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の考える「『高度技術社会』を支えている精神的基礎」について確認させる。</li> <li>・「能動的ニヒリズム」について現代における事例を挙げ、具体的に説明させる。</li> <li>・「安楽への隷属」が「遠方を見る視力」を奪うのはなぜか、考えさせる。</li> <li>・筆者の提案する「何らかの意識的努力」について考えさせる。</li> <li>・「大衆消費社会」を読み、さまざまな組織が取り組んでSDGsの活動事例について調べ、報告書を作成させる。</li> </ul> <p>【教材】</p> <p>「『安楽』への全体主義」 (藤田省三) 「大衆消費社会」</p>			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な段落の構造や論の形式などを理解した上で、現代社会の現状について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安楽への隷属」という表現から筆者の意図を読み取り、現代社会の抱える課題や改善策について考察を深めている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「政府」「企業」「自治体」「教育・研究機関」が行っているSDGsに関する取り組みについて、HPなどを活用して調べたものを、わかりやすくまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	7
<p>F 夏目漱石の講演録と、漱石の時代について考察した文章を関連づけて読むことで、時代背景が人間や作品にもたらす影響について考えさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報と情報との関係について理解を深めさせる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な観点から情報を収集・整理した上で、自分の考えをまとめ、論述する力を身に付けさせる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。</li> </ul>	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「内発的」「外発的」という言葉について考えさせる。</li> <li>・漱石が「悲観的の結論」に至った理由を説明させる。</li> <li>・漱石が明治という時代をどう分析しているか考えさせる。</li> <li>・異文化との接触が、漱石や当時の日本人に与えた影響について自分の考えをまとめさせる。</li> </ul> <p>【教材】</p> <p>「現代日本の開化」(夏目漱石) 「漱石が生きた時代」 (北川扶生子)</p>			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主張とその前提や反証など、情報と情報との関係について理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料から得た情報を目的や意図に応じて整理し、自分の考察を深める手立てとしている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの文章の内容を踏まえて、自分の考えをまとめ、学習課題に沿って説明しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	5
<p>定期考査</p>						○	○		1
									合計 70

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

使用教科書：（ステップアップ高校スポーツ 大修館書店 保健体育）

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身につけるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通じて、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
前期	A 球技（バスケットボール） 【知識及び技能】 技術の名称やルール、特徴を理解する。ゴールの両端に力強いシュートが打てるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分に合ったポジションを選ぶことができるようになる。ゲーム中における自己の課題と改善策を考えられるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ゲームの中で積極的にプレーに関わろうとする。作戦などについての話し合いに貢献しようとする。	【指導事項】 ・ルール講習 ・シュート練習 ・パス練習 ・スキルテスト ・ゲーム 【教材】 ・映像資料（ルール、特徴、ポジション等） ・学習レポート	【知識・技能】 技術の名称やルールを覚え、特徴を理解している。ゴールの両端に力強いシュートを打つことができる。 【思考・判断・表現】 自分に合ったポジションを選ぶことができる。ゲーム中における自己の課題と改善策を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ゲームの中で積極的にプレーに関わろうとしている。作戦などについて話し合いに貢献しようとしている。	○	○	○	18
	B 水泳 【知識及び技能】 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができるようになる。効果的に泳ぐための肩のローリングの動きを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに、ルールやマナーを大切にすることができる。水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる。	【指導事項】 ・水慣れ ・泳法練習（背泳ぎ） ・タイム計測（背泳ぎ） 【教材】 ・学習カード	【知識・技能】 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。効果的に泳ぐための肩のローリングの動き理解できている。 【思考・判断・表現】 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを学習カードにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、ルールやマナーを大切にすることができる。水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる。	○	○	○	16
後期	C 器械運動（マット運動） 【知識及び技能】 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができるようになる。条件を変えた技や発展技を構成して演技することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 技などの自己や仲間の課題を発見し合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに自己の考えを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自己や仲間の課題に応じて自主的に取り組むことができるようにする。仲間の良い演技をたたえようとする。練習場所の安全を確保することができる。	【指導事項】 ・回転系（前後転・開脚前後転・伸膝） ・後転・倒立前転・側転）練習 ・巧技系（片足平均立ち・Y字パランス） ・個人スキルテスト ・技の組み合わせ発表 ・振り返りシート 【教材】 ・映像資料（イメージトレーニング）	【知識・技能】 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができるようにする。条件を変えた技や発展技を構成して演技することができる。 【思考・判断・表現】 技などの自己や仲間の課題を発見し合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに自己の考えを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性】 自己や仲間の課題に応じて自主的に取り組むことができるようになる。仲間の良い演技をたたえようとする。練習場所の安全を確保することができる。	○	○	○	18
	D 陸上競技（ハードル走） 【知識及び技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解できるようにする。スピードを維持した走りからハードルを低く超すことを身につけてさせるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫	【指導事項】 ・ハードリング法の指導 ・インターバルでの3歩のリズム維持 ・ハードリングとインターバル走のつなぎ方 ・タイム計測 ・振り返りシート 【教材】 ・映像資料（イメージトレーニング）	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解できている。スピードを維持した走りからハードルを低く超すことを身につけようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫				

<p>【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自分の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技を自主的に取り組むとともに勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にすることができる。自己の責任を果たそうとすることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることができる。練習場所の安全を確認しながら練習や競争を行うことができる。</p>	<p>・映像資料（イメージトレーニング）</p>	<p>するとともに、自分の考えたことを他者に伝えるようとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技を自主的に取り組むとともに勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にすることができる。自己の責任を果たそうとすることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。練習場所の安全を確認しながら練習や競争を行うことができる。</p>	○	○	○	18
合計						70

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 保健体育 科目 選択 体育

教科: 保健体育 科目: 選択 体育 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 7 組

使用教科書: ( ステップアップ高校スポーツ2022 )

教科 保健体育 の目標: 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 選択 体育 の目標: 生涯にわたる豊かなスポーツライフを継続していくため様々な種目を理解し楽しめるようにする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>【テニス】勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス：ボールを狙ったところにコントロールする</li> <li>・相手コート上の空いた場所を狙う</li> <li>・ネットプレー</li> <li>・役割（ダブルスにおける前衛と後衛）</li> <li>・審判</li> </ul>	<p>【テニス】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にすること。</li> <li>② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする</li> <li>③健康・安全を確保する。</li> </ol>	<p>【テニス】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 相手を尊重し、お互いに技術を高めるためにアドバイスをすること。</li> <li>② 戦術や確認作業を行うときに、合意形成を実現できるかかわり方を見つける。</li> <li>③自らの課題を見つけ、解決する方法を模索し実践すること。</li> <li>④生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</li> </ol>
<p>【ソフトボール】勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バット操作の基礎の修得</li> <li>・走塁動作</li> <li>・ボール操作（補給・送球）</li> <li>・役割（ポジション動作）</li> <li>・審判</li> </ul>	<p>【ソフトボール】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にすること。</li> <li>② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする</li> <li>③健康・安全を確保する。</li> </ol>	<p>【ソフトボール】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 相手を尊重し、お互いに技術を高めるためにアドバイスをすること。</li> <li>② 戦術や確認作業を行うときに、合意形成を実現できるかかわり方を見つける。</li> <li>③自らの課題を見つけ、解決する方法を模索し実践すること。</li> <li>④生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</li> </ol>
<p>【バドミントン】勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス：シャトルを狙ったところにコントロールする</li> <li>・相手コート上の空いた場所を狙う</li> <li>・ネットプレー</li> <li>・役割（ダブルスにおけるポジション）</li> <li>・審判</li> </ul>	<p>【バドミントン】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にすること。</li> <li>② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする</li> <li>③健康・安全を確保する。</li> </ol>	<p>【テニス】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 相手を尊重し、お互いに技術を高めるためにアドバイスをすること。</li> <li>② 戦術や確認作業を行うときに、合意形成を実現できるかかわり方を見つける。</li> <li>③自らの課題を見つけ、解決する方法を模索し実践すること。</li> <li>④生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</li> </ol>
<p>【卓球】勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス：ボールを狙ったところにコントロールする</li> <li>・相手コート上の空いた場所を狙う</li> <li>・役割（ダブルスにおける動作）</li> <li>・審判</li> </ul>	<p>【卓球】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にすること。</li> <li>② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする</li> <li>③健康・安全を確保する。</li> </ol>	<p>【卓球】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 相手を尊重し、お互いに技術を高めるためにアドバイスをすること。</li> <li>② 戦術や確認作業を行うときに、合意形成を実現できるかかわり方を見つける。</li> <li>③自らの課題を見つけ、解決する方法を模索し実践すること。</li> <li>④生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</li> </ol>
<p>【体づくり運動】 水泳・持久走 健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p>	<p>【体づくり運動】 水泳・持久走 自らの課題を見つけ、解決する（記録の向上）</p>	<p>【体づくり運動】 水泳・持久走 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</p>

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
4 月	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①オリエンテーション ②基本的な動作 ③グループ構成 ④ルール(審判)</p>	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作 ③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解</p>	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にできる。 ② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関わり方を見つける。</p>	○	○	○	4
	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球</p>	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球</p>	<p>【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球</p>				

前期	5月	球 ①オリエンテーション ②基本的な動作 ③グループ構成 ④ルール(審判)	①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作 ③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解	【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを 大切にできる。 ② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果た そうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。	○	○	○	4
	6月	【体づくり運動】 健康の保持増進や体力の向上を目 指し、目的に適した運動の計画を立て 取り組むことができるようにする。	【体づくり運動】 水泳:背泳(25m)	【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを 大切にできる。 ② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果た そうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。	○	○	○	4
	7月	定期考査						0
	9月	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓 球 ①オリエンテーション ②基本的な動作 ③グループ構成 ④ルール(審判)	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作 ③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを 大切にできる。 ② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果た そうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。	○	○	○	4
	10月	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓 球 ①オリエンテーション ②基本的な動作 ③グループ構成 ④ルール(審判)	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作 ③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを 大切にできる。 ② 役割を積極的に引き受け自己の責任を果た そうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。	○	○	○	4
			【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓 球 ①オリエンテーション ②基本的な動作	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した 関り方を見つける。			

1 1 月	③グループ構成 ④ルール(審判) ●スキルテスト	③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解	関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ①主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にできる。 ②役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関り方を見つける。	○	○	○	4
1 2 月	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①オリエンテーション ②基本的な動作 ③グループ構成 ④ルール(審判) ●スキルテスト	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 ①ボール・シャトルの操作 ②ラケット・バット・グローブ操作 ③攻撃・守備の隊形 ④ルール理解	【球技】 テニス・ソフトボール・バドミントン・卓球 【知識・技能】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関り方を見つける。 【思考力、判断力、表現力等】 ①主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にできる。 ②役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする ③健康・安全を確保する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯スポーツとして楽しむための自己に適した関り方を見つける。	○	○	○	3
1 月	【体づくり運動】 健康の保持増進や体力の向上を目指すし、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。	【体づくり運動】 持久力を高める運動として、男子6キロ、女子4キロの持久走を行う。	【体づくり運動】 【知識・技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義や体の構造、運動の原則などについて言ったり書きだしたりしている。【発言の観察】 【行動の観察】 健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組んでいる。 【ワークシート】 【思考・判断・表現】 手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合おうとしている。【行動の観察】 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとするしている。【行動の観察】 一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。【ワークシート】	○	○	○	4
2 月				○	○	○	4
3 月	定期考査						0
							合計
							35

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 保健体育 科目 保健

教科: 保健体育 科目: 保健 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 7 組

使用教科書: 現代高等 保健体育 )

教科 保健体育 の目標:

- 【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標: 各ライフステージにおける健康課題に対して予防・解決方法の知識を習得し、実践する能力を育む

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりの理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方術法を選択し、それを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	【指導事項】 ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 【教材】 ・パワーポイント資料 ・映像資料 ・学習プリント	【知識・技能】 生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりの理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 生涯を通じる健康に関わる事象や課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方術法を選択し、それを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度が身に付いている。	○	○	○	15
	A 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 労働環境の変化に起因する障害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方術法を選択し、それを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	【指導事項】 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 【教材】 ・パワーポイント資料 ・映像資料 ・学習プリント	【知識・技能】 労働環境の変化に起因する障害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理の理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 生涯を通じる健康に関わる事象や課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方術法を選択し、それを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度が身に付いている。	○	○	○	5
後期	A 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指したか活動について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	【指導事項】 ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備 ・食品の安全性 ・食品衛生に関わる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用 ・さまざまな保健活動や社会的対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加 【教材】 ・パワーポイント資料 ・映像資料 ・学習プリント	【知識・技能】 健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指したか活動について理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度が身に付いている。	○	○	○	15
	合計						

晴海総合 高等学校 令和8年度（2 学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡA

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡA 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書： ( 『MY WAY English CommunicationⅡ』 (三省堂) )

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡA の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ） 書						
Lesson 1 Dances Around the World 【知識及び技能】 ・SVO(0=that/what節)、SVO(0=if/whether節)、SV0102(02=if/that/what節)を用いた文構造を理解することができる。 ・相づちをうつ表現の果たす役割を理解することができる。 ・世界各地のさまざまなダンスについて書かれたレポートについて、文構造に留意して、読み取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界各地のさまざまなダンスの起源についてレポートを読み、概要や要点を把握することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海外からの友人に紹介したい日本の踊りに対しての対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考に聞き取ることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとして、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を	・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・SVO(0=that/what節)、SVO(0=if/whether節)、SV0102(02=if/that/what節)を用いた文構造について理解している。 ・相づちをうつ表現の果たす役割を理解している。 ・世界各地のさまざまなダンスについて書かれたレポートを、SVO(0=that/what節)、SVO(0=if/whether節)、SV0102(02=if/that/what節)の用法に留意して、読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界各地のさまざまなダンスの起源について理解を深めるために、世界各地のダンスについて書かれたレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海外からの友人に紹介したい日本の踊りに対して、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとして、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理	○	○	○	○	8
Lesson 2 Katsura Sunshind - Making the World Laugh 【知識及び技能】 ・形式主語のit、形式目的語のitを用いた文構造について理解することができる。 ・話題を発展させる表現の果たす役割を理解することができる。 ・落語家桂三輝さんへのインタビューのスク립トを、文構造に留意して、読み取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・桂三輝さんの落語についての考え方や取り組み方について理解を深めるために、桂三輝さんへのインタビューのスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海外からの旅行者に紹介したい日本文化について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取ることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとして、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えるこ	・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・形式主語のit、形式目的語のitを用いた文構造について理解している。 ・話題を発展させる表現の果たす役割を理解している。 ・落語家桂三輝さんへのインタビューのスク립トを、形式主語のit、形式目的語のitの用法に留意して、読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・桂三輝さんの落語についての考え方や取り組み方について理解を深めるために、桂三輝さんへのインタビューのスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海外からの旅行者に紹介したい日本文化について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとして、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニ	○	○	○	○	8
前期中間考査							○	○		1	

前期	<p>Lesson 3 Living with Nature - Takita Asuka's Journey</p> <p>【知識及び技能】 ・現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形を用いた文構造について理解することができる。 ・心配する表現の果たす役割を理解することができる。 ・滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動についての講演のスク립トを、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形の用法に留意して、読み取ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動について理解を深めるために、滝田明日香さんの講演のスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・絶滅の危機にある動植物の現状について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取ることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	○ ○ ○ ○ ○	<p>【知識及び技能】 ・現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形を用いた文構造について理解している。 ・心配する表現の果たす役割を理解している。 ・滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動についての講演のスク립トを、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形の用法に留意して、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動について理解を深めるために、滝田明日香さんの講演のスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・絶滅の危機にある動植物の現状について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	○ ○ ○ ○	8
	<p>Lesson 4 Sesame Street</p> <p>【知識及び技能】 ・SVOC(V=知覚動詞/使役動詞)、help+0+動詞の原形を用いた文構造について理解することができる。 ・聞き直す表現の果たす役割を理解することができる。 ・『セサミストリート』に込められたメッセージについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・『セサミストリート』に込められたメッセージについて理解を深めるために、セサミストリートについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・紹介したいセサミストリートのキャラクターについて、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	○ ○ ○ ○ ○	<p>【知識及び技能】 ・SVOC(V=知覚動詞/使役動詞)、help+0+動詞の原形を用いた文構造について理解している。 ・聞き直す表現の果たす役割を理解している。 ・『セサミストリート』に込められたメッセージについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・『セサミストリート』に込められたメッセージについて理解を深めるために、セサミストリートについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・紹介したいセサミストリートのキャラクターについて、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	○ ○ ○ ○	8
前期期末考査					○ ○	1

<p>Lesson 5 From Landmines to Herbs</p> <p>【知識及び技能】 ・関係代名詞・前置詞＋関係代名詞・関係代名詞・関係副詞の非制限用法を用いた文構造について理解することができる。 ・提案する表現の果たす役割を理解することができる。 ・篠田ひろさんのカンボジアでの活動について書かれた雑誌記事を、文構造に留意して、読み取ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・篠田ひろさんのカンボジアでの活動について理解を深めるために、篠田さんの活動について書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・参加してみたい国際ボランティア活動について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】 ・関係代名詞・前置詞＋関係代名詞、関係代名詞・関係副詞の非制限用法を用いた文構造について理解している。 ・提案する表現の果たす役割を理解している。 ・篠田ひろさんのカンボジアでの活動について書かれた雑誌記事を、関係代名詞・前置詞＋関係代名詞、関係代名詞・関係副詞の非制限用法を用いた文構造に留意して、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・篠田ひろさんのカンボジアでの活動について理解を深めるために、篠田さんの活動について書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・参加してみたい国際ボランティア活動について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>12</p>
<p>Lesson 6 Murals - The Power of Public Art</p> <p>【知識及び技能】 ・助動詞(過去形)、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞を用いた文構造について理解することができる。 ・描写する表現の果たす役割を理解することができる。 ・世界中の壁画プロジェクトについて書かれたレポートを、文構造に留意して、読み取ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界中の壁画プロジェクトについて理解を深めるために、世界各地の壁画について書かれたレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・創立記念行事で校舎の外壁に描きたい絵について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いて特別考査</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】 ・助動詞(過去形)、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞を用いた文構造について理解している。 ・描写する表現の果たす役割を理解している。 ・世界中の壁画プロジェクトについて書かれたレポートを、助動詞(過去形)、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞の用法に留意して、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界中の壁画プロジェクトについて理解を深めるために、世界各地の壁画について書かれたレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・創立記念行事で校舎の外壁に描きたい絵について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>12</p>
<p>Lesson 7 "Englishes" in the World</p> <p>【知識及び技能】 ・分詞構文、受け身・完了形分詞構文、付帯状況withを用いた文構造について理解することができる。 ・助言する表現の果たす役割を理解することができる。 ・世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを、文構造に留意して、読み取ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界のさまざまな英語について理解を深めるために、世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・楽しみながらできる英語の学習方法について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えることができる。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができる。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用い</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】 ・分詞構文、受け身・完了形分詞構文、付帯状況withを用いた文構造について理解している。 ・助言する表現の果たす役割を理解している。 ・世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを、分詞構文、受け身・完了形分詞構文、付帯状況withを用いた文構造に留意して、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界のさまざまな英語について理解を深めるために、世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・楽しみながらできる英語の学習方法について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。また、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたり、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。 ・積極的に授業や課題に取り組んで内容理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>1</p>
<p>Lesson 8 Deepika Kurup - The Science Behind Clean Water</p> <p>【知識及び技能】 ・仮定法過去・過去完了、ifを使わない仮定法、no matter＋疑問詞を用いた文構造について理解することができる。</p>	<p>・指導事項 新出語彙・表現、文法事項、内容理解、リスニング、音読練習、内容に関連した言語活動など ・教材 教科書、ワークブック、ワークシート、単語帳、文法参考書など</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】 ・仮定法過去・過去完了、ifを使わない仮定法、no matter＋疑問詞を用いた文構造について理解している。 ・仮定する表現の果たす役割を理解している。 ・世界の水問題とその解決のために取り組んでいるインタビューのスク립ト</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>8</p>







<p>【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの課の長文読解のポイントを理解し、正しい答えを導くことができる。 段落ごとに要点をまとめることができる。</p>	<p>【教材】 Tresure Hunt New Edition 3</p>	○	○	○	○	○	<p>できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・入試問題に相当する長文に対して、内容を理解しようとしている。 ・読んだ内容や感想を自分の言葉でまとめて、相手に伝えようとしている。</p>	○	○	8
<p>前期期末定期考査</p>										

<p>ジャンル：L7 異文化理解 L8 植物 L9 採用試験</p> <p>【知識及び技能】 それぞれの課の英文の全体像、構造、読解のポイントを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの課の長文読解のポイントを理解し、正しい答えを導くことができる。 段落ごとに要点をまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 長文を読み解きながら、理解した内容や自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>・長文読解のポイント L7 段落の要旨 L8 説明文の構造 L9 言い換え ・新出語句 ・文法：分詞/関係詞 ・自分の意見を話す/書く</p> <p>【教材】 Tresure Hunt New Edition 3</p>						<p>【知識及び技能】 ・英文の全体像、構造を理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・英文の構造に留意して、設問を解くプロセスを正しく思考することができる。 ・段落ごとに要点を掴み、まとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・入試問題に相当する長文に対して、内容を理解しようとしている。 ・読んだ内容や感想を自分の言葉でまとめて、相手に伝えようとしている。</p>				5
特別考査											1
<p>ジャンル：L10 宇宙 L11 人物 L12 親子愛</p> <p>【知識及び技能】 それぞれの課の英文の全体像、構造、読解のポイントを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの課の長文読解のポイントを理解し、正しい答えを導くことができる。 段落ごとに要点をまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 長文を読み解きながら、理解した内容や自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>・長文読解のポイント L10 情報の整理 L11 つながれた語句 L12 &lt;速読&gt; ・新出語句 ・文法：関係詞/比較 ・自分の意見を話す/書く</p> <p>【教材】 Tresure Hunt New Edition 3</p>						<p>【知識及び技能】 ・英文の全体像、構造を理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・英文の構造に留意して、設問を解くプロセスを正しく思考することができる。 ・段落ごとに要点を掴み、まとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・入試問題に相当する長文に対して、内容を理解しようとしている。 ・読んだ内容や感想を自分の言葉でまとめて、相手に伝えようとしている。</p>				5
後期中間定期考査											1
<p>ジャンル：L13 自然・天気 L14 論文 L15 観光</p> <p>【知識及び技能】 それぞれの課の英文の全体像、構造、読解のポイントを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの課の長文読解のポイントを理解し、正しい答えを導くことができる。 段落ごとに要点をまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 長文を読み解きながら、理解した内容や自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>・長文読解のポイント L13 段落のつながり L14 情報の整理 L15 段落内の構造 ・新出語句 ・文法：仮定法/後置修飾 ・自分の意見を話す/書く</p> <p>【教材】 Tresure Hunt New Edition 3</p>						<p>【知識及び技能】 ・英文の全体像、構造を理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・英文の構造に留意して、設問を解くプロセスを正しく思考することができる。 ・段落ごとに要点を掴み、まとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・入試問題に相当する長文に対して、内容を理解しようとしている。 ・読んだ内容や感想を自分の言葉でまとめて、相手に伝えようとしている。</p>				6
後期期末定期考査											1





	<p>L8 What Has Impressed Me the Most 【知識及び技能】動名詞、to不定詞①(名詞的用法)を使った文を理解している。動名詞、to不定詞①(名詞的用法)を使った文の理解をもとに、これまでに感銘を受けた人物や本などについて紹介する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】これまでに感銘を受けた人物や本などについて、インターネット等で情報を集めながら、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手にわかりやすく伝えている。【学びに向かう力、人間性等】招待状を書く多様な状況を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを読み手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>これまでに感銘を受けた人物や本などについてチラシを作成させる活動を通して話すこと(やりとり)、話すこと(発表)、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>動名詞、to不定詞①(名詞的用法)を用いて質問したり説明したり共感することができる: 活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	<p>○ ○ ○ 5</p>
特別考査					1
	<p>L9 Sports for Everybody 【知識及び技能】to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を使った文を理解している。to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を使った文の理解をもとに、年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについて紹介する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについてクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。【学びに向かう力、人間性等】年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについてクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについて紹介させる活動を通して話すこと(やりとり)、話すこと(発表)、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>to不定詞②(形容詞的用法, 副詞的用法)を用いて説明したり依頼したり断ることができる。活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	<p>○ ○ ○ 4</p>
後期	<p>L10 The Latest News from around the World 【知識及び技能】分詞を使った文を理解している。分詞を使った文の理解をもとに、身の回りで起こったことについて、順序立てて説明する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】報道番組で取り上げたいニュースについて、順序立てて説明している。【学びに向かう力、人間性等】報道番組で取り上げたいニュースについて、順序立てて伝えようとしている。</p>	<p>報道番組で取り上げたいニュースについて、順序立てて説明させる活動を通して話すこと(やりとり)、話すこと(発表)、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>分詞を使用して質問したり心配したり驚く表現ができる: 活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	<p>○ ○ ○ 5</p>
	<p>L11 Let's Find Out What We Can Do for Others 【知識及び技能】関係代名詞を使った文を理解している。関係代名詞を使った文の理解をもとに、国内外で必要とされているボランティア活動について発表する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】国内外で必要とされているボランティア活動についてクラスで発表するために、自分たちの考えや情報を聞き手にわかりやすく伝えている。【学びに向かう力、人間性等】国内外で必要とされているボランティア活動についてクラスで発表するために、自分たちの考えや情報を積極的に伝えようとしている。</p>	<p>国内外で必要とされているボランティア活動について発表させる活動を通して話すこと(やりとり)、話すこと(発表)、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>関係詞①(関係代名詞)を用いて驚いたり質問したり、説明や要約ができる: 活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	<p>○ ○ ○ 5</p>
後期中間定期考査					1
	<p>L12 Learn about Other Countries and People 【知識及び技能】関係副詞を使った文を理解している。関係副詞を使った文の理解をもとに、将来住みたい場所について、その魅力が伝わるように説明する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】関係副詞を使った文の理解をもとに、将来住みたい場所について、その魅力が伝わるように、聞き手にわかりやすく説明している。【学びに向かう力、人間性等】関係副詞を使った文の理解をもとに、将来住みたい場所について、その魅力が伝わるように、聞き手に積極的に説明しようとしている。</p>	<p>関係副詞を使った文の理解をもとに、将来住みたい場所について、その魅力が伝わるように説明させる活動を通して話すこと(やりとり)、話すこと(発表)、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>関係詞②(関係副詞)を用いて質問したり提案したり説明ができる: 活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	<p>○ ○ ○ 5</p>
	<p>L13 Global Issues 【知識及び技能】仮定法を使った文を理解している。</p>	<p>環境問題や社会問題について、友だちからもらった助言を発表させることができる: 活動の観察</p>		<p>仮定法を用いて心配したり質問したり申し出ることができる: 活動の観察</p>	

<p>似生伝を伴つた又の理解をもとに、環境問題や社会問題について助言する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】環境問題や社会問題について助言するために、自分が現在悩んでいることや後悔していることについて整理しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。【学びに向かう力、人間性等】環境問題や社会問題について助言するために、自分が現在悩んでいることや後悔していることについて整理しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。</p>	<p>る活動を通して話すこと（やりとり）、話すこと（発表）、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	○	○	○	○	○	<p>ノート ハンドアウト</p>	○	○	○	5
<p>L14 Food Culture around the World 【知識及び技能】無生物主語や強調構文を使った文を理解している。無生物主語や強調構文を使った文の理解をもとに、さまざまな国の食文化について、その背景も含めて発表する技能を身につけている。【思考力、判断力、表現力等】背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考えを聞き手にわかりやすく伝えている。【学びに向かう力、人間性等】背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考えを聞き手にわかりやすく伝えている。</p>	<p>さまざまな国の食文化について、その背景も含めて発表する活動を通して話すこと（やりとり）、話すこと（発表）、書くことの三つの領域における資質能力を一体的に高める。</p>	○	○	○	○	○	<p>無生物主語や強調構文を用いてその背景も含めて発表する：活動の観察 ノート ハンドアウト</p>	○	○	○	5
<p>後期定期定期考査</p>											1

時間合計 70

## 高等学校 令和7 8 年度 教科：家庭

## 科目：家庭基礎

教科：家庭科                      科目：家庭基礎                      単位数：2 単位  
 対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組  
 使用教科書：（家庭基礎 自立・共生・創造（東京書籍））  
 教科 家庭科                      の目標：

- 【知識及び技能】                      人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】                      家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】                      様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎                      の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
授業オリエンテーション	<b>【指導事項】</b> ・学習の意義や学習内容 ・学習方法と評価方法 <b>【教材】</b> 教科書、副教材、プリント等					2
単元：家族・社会との共生 (1) 生涯を見通す <b>【知識及び技能】</b> 人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解しているとともに、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深める。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察し、生活設計を工夫する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。	<b>【指導事項】</b> ・生涯発達する人生 ・これからの人生をデザインする ・生活を支える労働 ・生活時間から見えてくるもの ・男女共同参画社会をめざして <b>【教材】</b> 教科書、副教材、プリント等	<b>【知識・技能】</b> 人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解しているとともに、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 <b>【思考・判断・表現】</b> 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	3
単元：家族・社会との共生 (2) 人生をつくる <b>【知識及び技能】</b> 生涯発達の視点で青年期の課題を理解しているとともに、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深める。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。	<b>【指導事項】</b> ・青年期を生きる ・現代の家族 ・家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題 ・家族に関する法律の理念と変化 ・家族にかかわる法律 <b>【教材】</b> 教科書、副教材、プリント等	<b>【知識・技能】</b> 生涯発達の視点で青年期の課題を理解しているとともに、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 <b>【思考・判断・表現】</b> 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1

<p>単元：家族・社会との共生 (3)子どもと共に育つ</p> <p>【知識及び技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解しているとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの誕生</li> <li>・からだの発達</li> <li>・運動機能の発達と知的発達</li> <li>・かかわりの中の発達</li> <li>・子どもの生活習慣と健康</li> <li>・子どもの食生活と衣生活</li> <li>・子どもと遊び</li> <li>・親になることを考えよう</li> <li>・すこやかに育つ環境と支援</li> <li>・子どもを守る法律と制度</li> </ul> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解しているとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>単元：家族・社会との共生 (4)超高齢社会を共に生きる</p> <p>【知識及び技能】 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢社会に生きる</li> <li>・高齢者を知る</li> <li>・高齢者のサポートと介護の心</li> <li>・高齢社会を支えるしくみ</li> </ul> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>単元：家族・社会との共生 (5)共に生き、共に支える</p> <p>【知識及び技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共に生きるために</li> <li>・社会保障制度～公助～</li> <li>・社会の一員としての私たちの役割～互助・共助～</li> </ul> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	2
<p>単元：生活の自立 (6)食生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解しているとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 食の安全や食品の調理上の性質</p>	<p>【指導事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの食生活と健康</li> <li>・五大栄養素</li> <li>・炭水化物、脂質、タンパク質、ミネラル、ビタミンの働きと多く含む食品</li> <li>・その他の食品</li> <li>・食品の選択と表示</li> <li>・食品の衛生</li> <li>・食料自給率と食のグローバル化</li> <li>・食の未来と環境への取り組み</li> <li>・食事摂取基準</li> <li>・食品群別摂取量の目安</li> <li>・献立作成</li> <li>・調理の基本</li> </ul> <p>【教材】</p>	<p>【知識・技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解しているとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて</p>	○	○	○	

後期

<p>食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>画・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>16</p>
<p>単元：生活の自立 (7)衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができるようにする。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・人と衣服のかかわり ・健康で安全な衣服 ・衣服素材の種類と特徴 ・衣服素材の性能と改善 ・衣生活の計画と購入 ・衣服の管理 ・家庭での選択と保管 ・持続可能な衣生活をつくる</p> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>8</p>
<p>単元：生活の自立 (8)住生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・人と住まいのかかわり ・平面計画から見た住空間 ・ライフステージと住まいの計画 ・健康に配慮した住まい ・安全な住まい ・持続可能な住まい ・これからの住まい</p> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>6</p>
<p>単元：生活の自立 (9)経済生活を営む</p> <p>【知識及び技能】 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・日々の収入と支出を把握する ・社会と家計の変化 ・長期的な経済計画を立てる ・経済の中の家計</p> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>3</p>

<p>単元：生活の自立 (10)持続可能な生活を営む</p> <p>【知識及び技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解しているとともに、生活情報を適切に収集・整理できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・契約と主体的な消費行動 ・多様化する販売方法と問題商法 ・消費者を守る制度と法律 ・多様化する支払い方法 ・消費者の権利と責任</p> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解しているとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>C単元：生活の創造 (11)これからの生活を創造する</p> <p>【知識及び技能】 生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解しているとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・持続可能な社会の構築 ・持続可能な社会を目指す取り組み</p> <p>【教材】 教科書、副教材、プリント等</p>	<p>【知識・技能】 生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解しているとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>定期考査</p>			○	○		1
						合計
						70